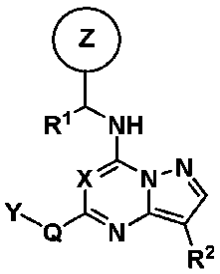
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【公表番号】特表2021-521129(P2021-521129A)
【公表日】令和3年8月26日(2021.8.26)
【年通号数】公開・登録公報2021-039
【出願番号】特願2020-555188(P2020-555188)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 487/04 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/53 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/55 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5377 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/18 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/14 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/16 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/20 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/22 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 33/14 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 11/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 3/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 29/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 19/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/08 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 19/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 27/16 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 7/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 17/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 17/14 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 27/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 11/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 11/00 (2006.01)
【ＦＩ】

Ｃ０７Ｄ	487/04	１４１
Ｃ０７Ｄ	487/04	ＣＳＰ
Ａ６１Ｋ	31/53	
Ａ６１Ｋ	31/55	
Ａ６１Ｋ	31/5377	
Ａ６１Ｐ	43/00	１０５
Ａ６１Ｐ	35/00	
Ａ６１Ｐ	35/02	
Ａ６１Ｐ	35/04	
Ａ６１Ｐ	31/18	
Ａ６１Ｐ	31/14	
Ａ６１Ｐ	31/16	
Ａ６１Ｐ	31/20	
Ａ６１Ｐ	31/22	
Ａ６１Ｐ	33/00	
Ａ６１Ｐ	33/04	
Ａ６１Ｐ	33/12	
Ａ６１Ｐ	33/06	
Ａ６１Ｐ	31/04	
Ａ６１Ｐ	31/12	
Ａ６１Ｐ	33/10	
Ａ６１Ｐ	33/02	
Ａ６１Ｐ	33/14	
Ａ６１Ｐ	11/06	
Ａ６１Ｐ	3/10	
Ａ６１Ｐ	29/00	１０１
Ａ６１Ｐ	19/10	
Ａ６１Ｐ	37/02	
Ａ６１Ｐ	37/08	
Ａ６１Ｐ	19/02	
Ａ６１Ｐ	31/10	
Ａ６１Ｐ	29/00	
Ａ６１Ｐ	9/00	
Ａ６１Ｐ	27/16	
Ａ６１Ｐ	1/04	
Ａ６１Ｐ	7/06	
Ａ６１Ｐ	17/06	
Ａ６１Ｐ	17/14	
Ａ６１Ｐ	27/02	
Ａ６１Ｐ	37/06	
Ａ６１Ｐ	11/02	
Ａ６１Ｐ	11/00	

【手続補正書】
【提出日】令和3年9月30日(2021.9.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】
【請求項１】
一般式Ｉ
【化６６】



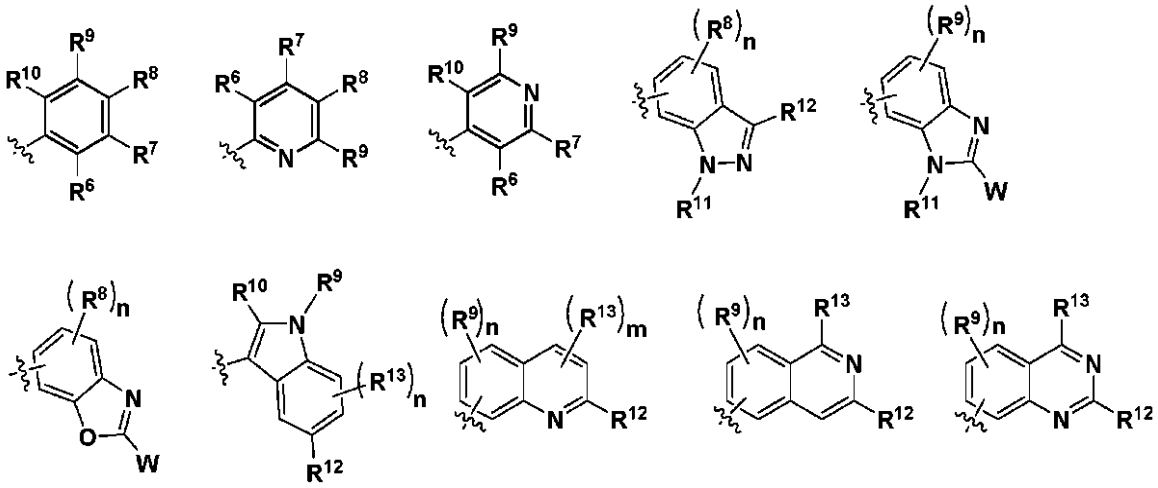
式Ｉ

を有する化合物、もしくは前記化合物の鏡像異性体、立体異性体、鏡像異性体の混合物、ジアステレオマー、ジアステレオマーの混合物、ラセミ体、またはその薬学的に許容され得る塩であって、式中、
Ｘは、各存在において独立して、ＣＨおよびＮから選択され；
Ｑは、存在しないか、または独立して、各存在において、－ＮＨ－、－ＮＨ（CH_2）－、－ＮＨ（CH_2）$_2$－、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）－、－$NHSO_2$－、－Ｏ－、－Ｏ（CH_2）－、－（Ｃ＝Ｏ）－、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ－、および－（Ｃ＝Ｏ）（CH_2）－からなる群から選択され；
Ｙは、各存在において独立して、Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、およびＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され、ここで、Ｃ１～Ｃ６アルキルは、－OR^5、－Ｎ（R^5）R^5、アリール、ヘテロアリール、およびヘテロシクリルのうちの１つまたは２つで置換されており、
Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルは、R^3、R^4、および－（Ｃ＝Ｏ）R^5のうちの１つまたは２つで置換され得、
ヘテロシクリルは、R^3、R^4、および－（Ｃ＝Ｏ）R^5のうちの１つまたは２つで置換され得、
アリールまたはヘテロアリールは、R^3、Ｃ１～Ｃ６アルキル、－OR^5、－Ｎ（R^5）R^5、－（Ｃ＝Ｏ）R^5、ハロゲン、ヘテロアリール、およびヘテロシクリルのうちの１つまたは２つで置換され得、
R^1は、各存在において、水素およびメチルからなる群から独立して選択され；
R^2は、各存在において、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－ＣＮ、－（Ｃ＝Ｏ）CH_3、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキル［これらのいずれも必要に応じて置換される］からなる群から独立して選択され；
R^3は、存在しないか、または独立して、各存在において、水素、－OR^5、ハロゲン、－Ｎ（R^5）R^5、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）R^5、－（Ｃ＝Ｏ）NH_2、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－NH_2で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；
R^4は、独立して、各存在において、水素、ハロゲン、－OR^5、－Ｎ（R^5）R^5、（＝Ｏ）、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－NH_2で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；
R^5は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、ヘテロアリール、ヘテロシクリル；ハロゲン、－OR^{11}、－Ｎ（R^{11}）R^{11}、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨ、－NH_2で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルのうちの１つまたは２つで置換されたヘテロアリール；ハロゲン、－OR^{11}

、－Ｎ（Ｒ１１）Ｒ１１、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ２で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルのうちの１つまたは２つで置換されたヘテロシクリルからなる群から独立して選択され；

Ｚは、以下のＡ群：

【化６７】



Ａ群

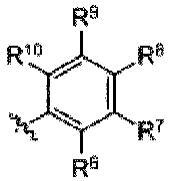
［式中、ｎ＝１、２、または３であり；ｍ＝１、または２である］

の任意の構造であり；

Ｒ６およびＲ７は、各存在において、水素、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ１４、－ＮＨＲ１４、－ＯＲ１４、および以下のＢ群の任意の構造からなる群から独立して選択され、

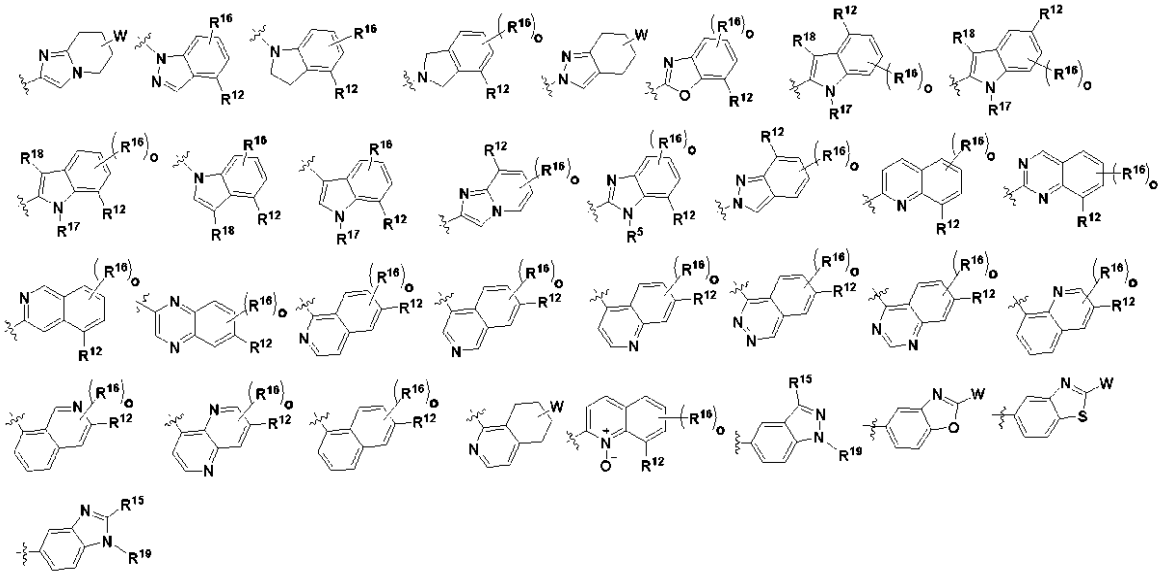
但し、Ｚが

【化６８】



である場合、Ｒ６およびＲ７のうちの１つはＨではなく；

【化６９】

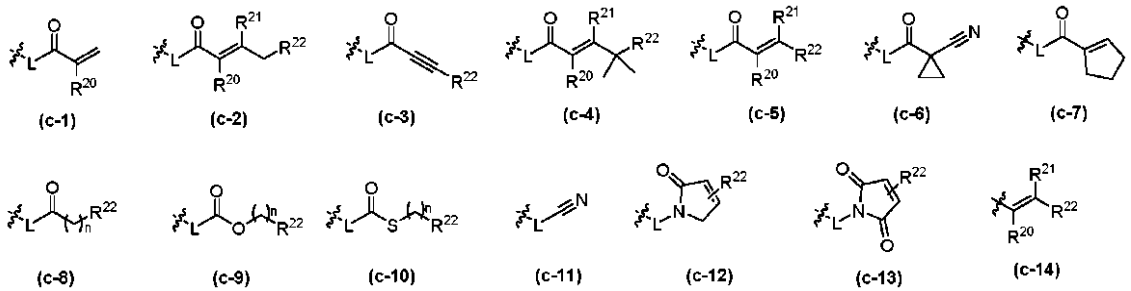


B 群

ここで、ｏは、各存在において独立して、１、２、および３から選択され；

Ｗは、以下のＣ群：

【化７０】



C 群

の任意の構造であり、

Ｌは、存在しないか、各存在において、－Ｏ－および－ＮＨ－からなる群から独立して選択され；

ここで、ｎは、各存在において独立して、１、２、および３から選択され；

Ｒ^{8}、Ｒ^{9}、およびＲ^{10}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および－ＯＨ、－ＯＲ^{5}、または－ＮＨＲ^{5}で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{11}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{12}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；

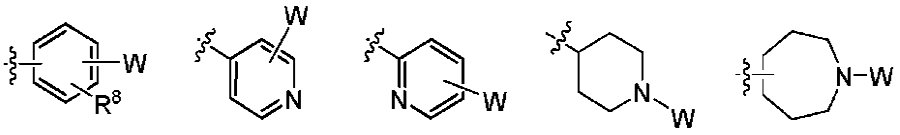
ここで、Ｒ^{11}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{13}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_{2}$、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{13}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{14}は、Ｄ群：

【化７１】



D 群

の任意の構造であり；

Ｒ^{15}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；

Ｒ^{16}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{16}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{17}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{18}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{19}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{19}がＷである場合、Ｒ^{15}は水素であり；

Ｒ^{20}およびＲ^{21}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^5、ヘテロシクリル、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；

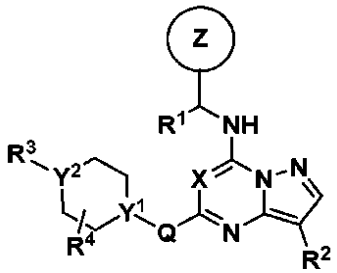
Ｒ^{22}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－Ｎ（Ｒ^5）$_2$、－ＮＲ^{19}Ｒ^{20}、－ＮＲ^{19}ＣＨ$_2$（ＣＯ）ＮＨ$_2$、ヘテロシクリル、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択される、

化合物、もしくは前記化合物の鏡像異性体、立体異性体、鏡像異性体の混合物、ジアステレオマー、ジアステレオマーの混合物、ラセミ体、またはその薬学的に許容され得る塩。

【請求項２】

一般式Ｉａ

【化７２】



式 Ia

式中、

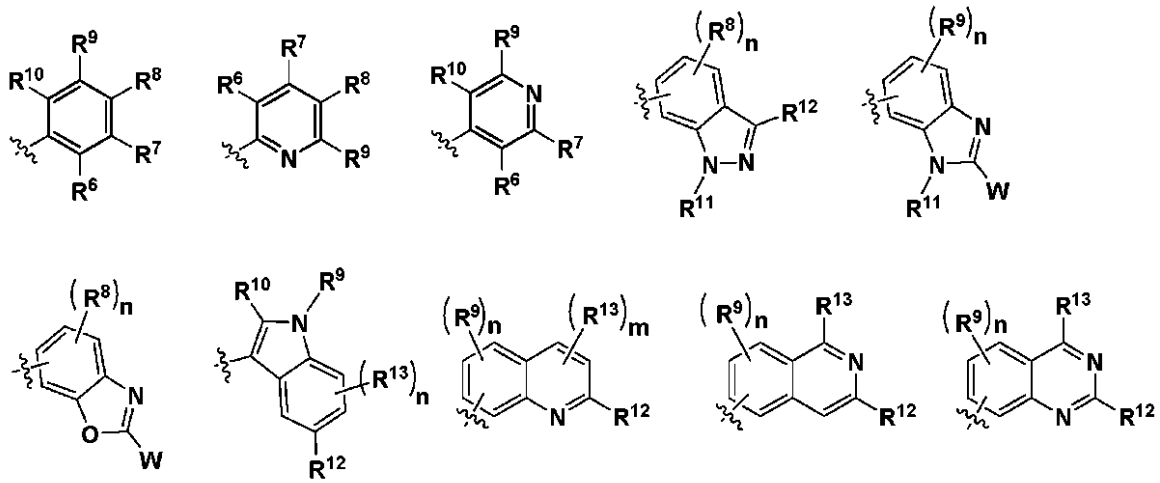
Ｘは、各存在において独立して、ＣＨおよびＮから選択され；

Ｙ^{1}は、独立して、各存在において、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）およびＮから選択され；

Ｙ^{2}は、独立して、各存在において、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）およびＮから選択され；

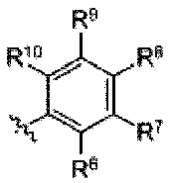
Ｑは、存在しないか、または各存在において、独立して、－ＮＨ－、－ＮＨ（ＣＨ$_2$）－、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）－、－ＮＨＳＯ$_2$－、－Ｏ－、－Ｏ（ＣＨ$_2$）－、－（Ｃ＝Ｏ）－

および－（Ｃ＝Ｏ）（ＣＨ$_2$）－からなる群から選択され；
Ｒ^{1}は、各存在において、水素およびメチルからなる群から独立して選択され；
Ｒ^{2}は、各存在において、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－ＣＮ、－（Ｃ＝Ｏ）ＣＨ$_3$、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキル［これらのいずれも必要に応じて置換される］からなる群から独立して選択され；
Ｒ^{3}は、各存在において、独立して、水素、－ＯＨ、ハロゲン、－Ｎ（Ｒ^5）$_2$、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^5、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_2$、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_2$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；
Ｒ^{4}は、各存在において、存在しないか、または独立して、水素、ハロゲン、－ＯＨ、－ＯＲ^5、－ＮＨ$_2$、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_2$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；
Ｒ^{5}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキルおよびハロアルキルからなる群から独立して選択され；
Ｚは、以下のＡ群：
【化７３】



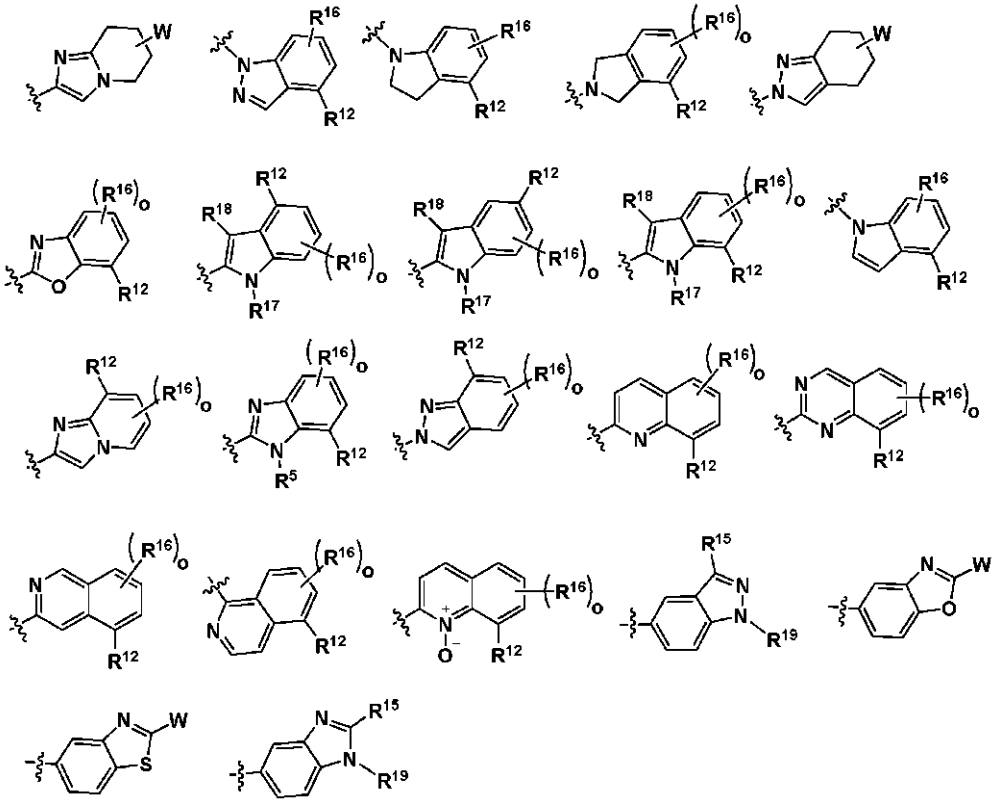
Ａ群

［式中、ｎ＝１、２、または３であり；ｍ＝１、または２である］
の任意の構造であり；
Ｒ^{6}およびＲ^{7}は、各存在において、水素、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{14}、－ＮＨＲ^{14}、－ＯＲ^{14}、および以下のＢ群の任意の構造からなる群から独立して選択され、
但し、Ｚが
【化７４】



である場合、Ｒ^{6}およびＲ^{7}のうちの１つはＨではなく；

【化７５】

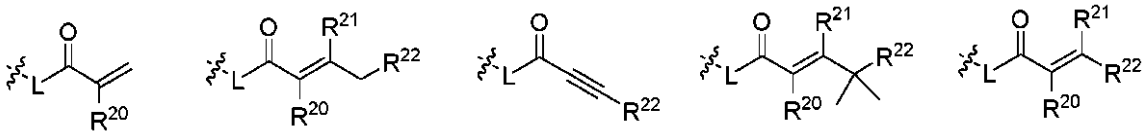


Ｂ 群

ここで、ｏは、１、２または３であり；

Ｗは、以下のＣ群：

【化７６】



(c-1) **(c-2)** **(c-3)** **(c-4)** **(c-5)**

Ｃ 群

の任意の構造であり、

Ｌは、存在しないか、各存在において、－Ｏ－および－ＮＨ－からなる群から独立して選択され；

Ｒ^{8}、Ｒ^{9}、およびＲ^{10}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および－ＯＨ、－ＯＲ^{5}、または－ＮＨＲ^{5}で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{11}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{12}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；

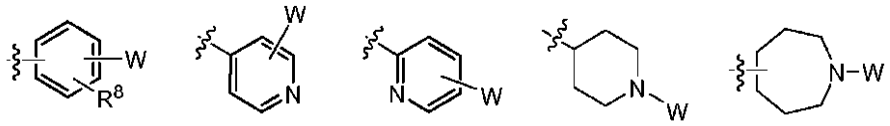
ここで、Ｒ^{11}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{13}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_{2}$、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{13}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{14}は、Ｄ群：

【化７７】



D 群

の任意の構造であり；

Ｒ^{15}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；

Ｒ^{16}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{16}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{17}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{18}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{19}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{19}がＷである場合、Ｒ^{15}は水素であり；

Ｒ^{20}およびＲ^{21}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^5、複素環、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{22}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－Ｎ（Ｒ^5）$_2$、－ＮＲ^{19}Ｒ^{20}、複素環、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択される、

請求項１に記載の化合物、もしくは前記化合物の鏡像異性体、立体異性体、鏡像異性体の混合物、ジアステレオマー、ジアステレオマーの混合物、ラセミ体、またはその薬学的に許容され得る塩。

【請求項３】

Ｚ、Ｒ^6、Ｒ^7、Ｒ^{11}、Ｒ^{12}、Ｒ^{13}、Ｒ^{15}、Ｒ^{16}、およびＲ^{19}のうちの少なくとも１つが、請求項１に定義のＷであるか、請求項１に定義のＷを含む構造である、請求項１または２に記載の化合物。

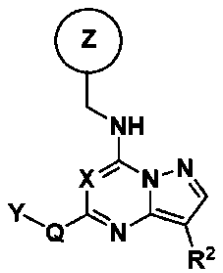
【請求項４】

Ｚ、Ｒ^6、Ｒ^7、Ｒ^{11}、Ｒ^{12}、Ｒ^{13}、Ｒ^{15}、Ｒ^{16}、およびＲ^{19}のうちの正確に１つが、請求項１に定義のＷであるか、請求項１に定義のＷを含む構造である、請求項１～３のいずれかに記載の化合物。

【請求項５】

Ｒ^{1}は水素であり、前記化合物は、一般式ＩＩ

【化７８】



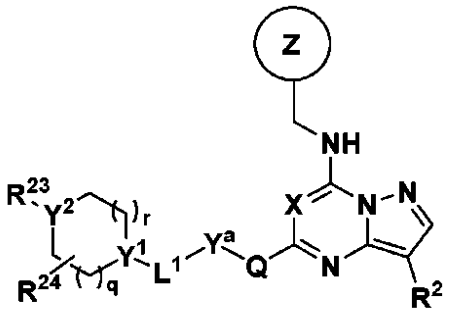
式 II

を有し、式中、Ｘ、Ｙ、Ｚ、Ｒ^{2}、およびＱは、請求項１に定義の通りである、請求項１に記載の化合物。

【請求項６】

一般式ＩＩＩ

【化７９】



式 III

を有し、式中、Ｘ、Ｚ、Ｒ^{2}、およびＱは、請求項１に定義の通りであり、

Ｙ^{a}は、存在しないか、または独立して、各存在において、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル；Ｃ１～Ｃ６アルキル、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、およびハロゲンのうちの１つまたは２つで置換されたアリール；Ｃ１～Ｃ６アルキル、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、およびハロゲンのうちの１つまたは２つで置換されたヘテロアリール；Ｒ^{23}およびＲ^{24}のうちの１つまたは２つで置換されたヘテロシクリルからなる群から選択され；

Ｒ^{23}は、存在しないか、または独立して、各存在において、水素、－ＯＲ^{5}、ハロゲン、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{5}、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_{2}$、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{24}は、独立して、各存在において、水素、ハロゲン、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、（＝Ｏ）、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

ここで、Ｒ^{5}は請求項１に定義の通りであり；

Ｌ^{1}は、存在しないか、または独立して、各存在において、－ＮＨ－、－ＮＨ（ＣＨ$_{2}$）－、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）－、－ＮＨＳＯ$_{2}$－、－Ｏ－、－Ｏ（ＣＨ$_{2}$）－、－（Ｃ＝Ｏ）－、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ－、および－（Ｃ＝Ｏ）（ＣＨ$_{2}$）－からなる群から選択され；

Ｙ^{1}は、各存在において独立して、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）、およびＮから選択され；

Ｙ^{2}は、各存在において独立して、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）、Ｏ、およびＮから選択され；

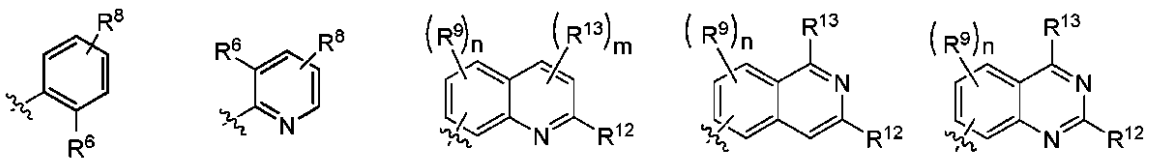
ｑは、各存在において独立して、０、１、および２から選択され；

ｒは、各存在において独立して、０、１、２、および３から選択される、請求項１および３のいずれかに記載の化合物。

【請求項７】

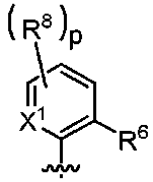
ＺはＺ^{1}であり、Ｚ^{1}は、以下のＥ群：

【化８０】

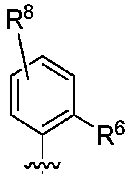


E 群

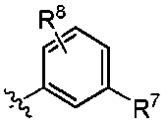
の任意の構造であり；
式中、ｍは、各存在において独立して、１および２から選択され；
ｎは、請求項１に定義の通りであり；
Ｒ^{8}、Ｒ^{9}、Ｒ^{12}、およびＲ^{13}は、請求項１に定義の通りであり；
Ｒ^{6}は、請求項１に定義のＢ群の任意の構造である、請求項１～６のいずれかに記載の化合物。
【請求項８】
Ｚは、
【化８１】



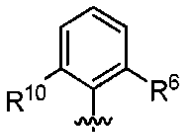
であり、
ｐは、各存在において独立して、０、１、２、および３から選択され；
Ｘ^{1}は、各存在において独立して、ＣＲ^{8}およびＮから選択され；
Ｒ^{6}は、請求項１に定義のＢ群の任意の構造であり；
Ｒ^{8}は、請求項１に定義の通りである、請求項１～６のいずれかに記載の化合物。
【請求項９】
Ｚは
【化８２】



であるか、またはＺは
【化８３】



であり、
式中、Ｒ^{6}～Ｒ^{8}は、請求項１に定義の通りである、前記請求項のいずれかに記載の化合物。
【請求項１０】
Ｚは
【化８４】



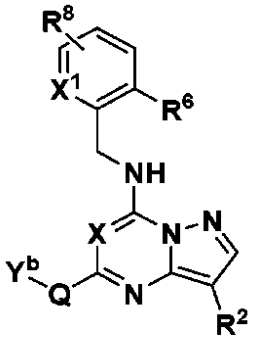
であり、

式中、R^6およびR^{10}は、請求項１に定義の通りである、前記請求項のいずれかに記載の化合物。

【請求項１１】

一般式ＩＶ

【化８５】



式 IV

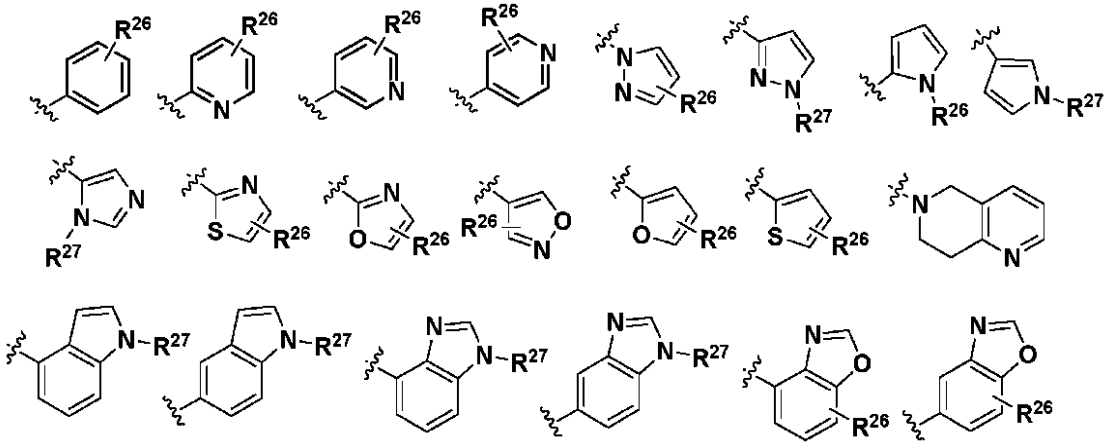
を有し、

式中、Ｘ、X^1、R^6、R^8、およびＱは、請求項１に定義の通りであり、

X^1は、請求項８に定義の通りであり；

ここで、Y^bは、以下のＦ群：

【化８６】



F 群

の任意の構造であり；

R^{26}およびR^{27}は、存在しないか、または独立して、各存在において、水素、－OR^5、ハロゲン、－Ｎ（R^5）R^5、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）R^5、－（Ｃ＝Ｏ）NH_2、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－NH_2で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

ここで、R^5は、請求項１に定義の通りである、前記請求項のいずれかに記載の化合物。

【請求項１２】

R^2はＣ１～Ｃ６アルキルである、前記請求項のいずれかに記載の化合物。

【請求項１３】

表６中に定義の構造１～８８から選択される構造を有する、前記請求項のいずれかに記載の化合物。

【請求項１４】
活性成分としての請求項１～１３のいずれかに記載の化合物を、少なくとも１つの薬学的に許容され得るキャリア、賦形剤、および／または希釈剤と共に含む薬学的組成物。
【請求項１５】
薬学的に活性な剤が、好ましくは、サイクリン依存性キナーゼ７（ＣＤＫ７）に対する阻害活性を有する、薬学的に活性な剤としての使用のための、請求項１～１３のいずれかに記載の化合物を含む組成物。
【請求項１６】
１種または数種のサイクリン依存性キナーゼ（ＣＤＫ）、特に、サイクリン依存性キナーゼ７（ＣＤＫ７）の異所の活性および／または過剰発現によるアポトーシスの阻害、異常な転写活性、および／または細胞周期停止に関連する疾患であって、前記疾患が、増殖性疾患、日和見疾患が含まれる感染性疾患、免疫学的疾患、自己免疫疾患、および炎症性疾患から選択される、疾患を予防および／または処置する方法における使用のための、請求項１～１３のいずれか１項に記載の化合物を含む組成物。
【請求項１７】
前記増殖性疾患が、がん、好ましくは、腺癌、脈絡膜黒色腫、急性白血病、聴神経鞘腫、膨大部癌、肛門癌、星状細胞腫、基底細胞癌、膵臓がん、デスモイド腫瘍、膀胱がん、気管支癌、エストロゲン依存性および非依存性の乳がん、バーキットリンパ腫、体がん、原発不明癌腫（ＣＵＰ症候群）、結腸直腸がん、小腸がん、小腸腫瘍、卵巣がん、子宮内膜癌、上衣腫、上皮がん型、ユーイング腫瘍、消化管腫瘍、胃のがん（ｇａｓｔｒｉｃ ｃａｎｃｅｒ）、胆嚢がん、胆嚢癌、子宮がん、子宮頸がん、頸部、膠芽細胞腫、婦人科腫瘍、耳鼻咽頭科腫瘍、血液学的腫瘍、毛様細胞白血病、尿道がん、皮膚がん、皮膚精巣がん、脳腫瘍（神経膠腫）、脳転移、睾丸がん、下垂体腫瘍、カルチノイド、カポジ肉腫、喉頭がん、胚細胞腫瘍、骨がん、結腸直腸癌、頭頸部腫瘍（耳、鼻、および咽頭領域の腫瘍）、結腸癌、頭蓋咽頭腫、口腔がん（ｏｒａｌ ｃａｎｃｅｒ）（口腔内および唇上のがん）、中枢神経系のがん、肝臓がん、肝転移、白血病、眼瞼腫瘍、肺がん、リンパ腫、胃がん（ｓｔｏｍａｃｈ ｃａｎｃｅｒ）、悪性黒色腫、悪性新形成、消化管の悪性腫瘍、乳癌、直腸がん、髄芽腫、黒色腫、髄膜腫、ホジキン／非ホジキンリンパ腫、菌状息肉腫、鼻腔がん、神経鞘腫、神経芽細胞腫、腎臓がん、腎細胞癌、乏突起膠腫、食道癌、溶骨性癌および骨形成性癌、骨肉腫、卵巣癌、膵癌、陰茎がん、プラズマ細胞腫、前立腺がん、咽頭がん、直腸癌、網膜芽細胞腫、膣がん、甲状腺癌、食道がん、Ｔ細胞リンパ腫、胸腺腫、管癌、眼腫瘍、尿道がん、泌尿器腫瘍、尿路上皮癌、外陰がん、疣贅出現、軟部組織腫瘍、軟部組織肉腫、腎芽腫、子宮頸癌、舌がん、浸潤性腺管癌腫、浸潤性小葉癌、腺管上皮内癌、上皮内小葉癌、小細胞肺癌、非小細胞肺癌、気管支腺腫、胸膜肺芽腫、中皮腫、脳幹部神経膠腫、視床下部神経膠腫、小脳星状細胞腫、大脳星状細胞腫、神経外胚葉性腫瘍、松果体部腫瘍、子宮の肉腫、唾液腺がん、肛門腺腺癌、肥満細胞腫瘍、骨盤腫瘍、尿管腫瘍、遺伝性乳頭状腎がん、散発性乳頭状腎がん、眼内黒色腫、肝細胞癌、胆管癌、混合型肝細胞胆管癌、扁平上皮癌、悪性黒色腫、メルケル細胞皮膚がん、非黒色腫皮膚がん、下咽頭がん、上咽頭がん、中咽頭がん、口腔のがん（ｏｒａｌ ｃａｖｉｔｙ ｃａｎｃｅｒ）、扁平上皮がん、口腔黒色腫、ＡＩＤＳ関連リンパ腫、皮膚Ｔ細胞リンパ腫、中枢神経系のリンパ腫、悪性線維性組織球腫、リンパ肉腫、横紋筋肉腫、悪性組織球増殖症、線維芽細胞性肉腫、血管肉腫、血管周囲細胞腫、平滑筋肉腫（ＬＭＳ）、イヌ乳房癌腫、およびネコ乳房癌腫を含むか、これらからなる群から選択されるがんである、請求項１６に記載の使用のための組成物。
【請求項１８】
前記日和見疾患が含まれる感染性疾患が、ＡＩＤＳ、アデノウイルス感染、多包虫症（ＡＨＤ）、アメーバ症、広東住血線虫症、アニサキス症、炭疽、バベシア症、バランチジウム症、バイリスアスカリス感染、ビルハルツ（住血吸虫症）、ブラストシスチスホミニス（Ｂｌａｓｔｏｃｙｓｔｉｓ ｈｏｍｉｎｉｓ）感染、ライムボレリア症、ボツリヌス中毒、ブレーナード下痢、ブルセラ症、ウシ海綿状脳症（ＢＳＥ）、カンジダ症、毛頭虫

症、慢性疲労症候群（ＣＦＳ）、シャーガス病、水疱、クラミジアニューモニエ（Ｃｈｌａｍｙｄｉａ　ｐｎｅｕｍｏｎｉａｅ）感染、コレラ、慢性疲労症候群、クロイツフェルト・ヤコブ病（ＣＪＤ）、肝吸虫症、皮膚幼虫移行症（ＣＬＭ）、コクシジオイデス症、結膜炎、コクサッキーウイルスＡ１６（ＣｏｘＡ１６）、クリプトコッカス疾患、クリプトスポリジウム症、ウエストナイル熱、サイクロスポラ症、神経嚢虫症、サイトメガロウイルス感染、デング熱、瓜実条虫（Ｄｉｐｙｌｉｄｉｕｍ　ｃａｎｉｎｕｍ）感染、エボラ出血熱（ＥＨＦ）、多包性エキノコックス症（ＡＥ）、脳炎、大腸アメーバ（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｃｏｌｉ）感染、エントアメーバ・ディスパー（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｄｉｓｐａｒ）感染、ハルトマンアメーバ（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｈａｒｔｍａｎｎｉ）感染、エントアメーバポレッキ（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｐｏｌｅｃｋｉ）感染、蟯虫感染、エンテロウイルス感染（ポリオ／非ポリオ）、エプスタイン・バーウイルス感染、大腸菌感染、食物媒介感染、口蹄疫、真菌性皮膚炎、真菌感染、胃腸炎、Ａ群レンサ球菌疾患、Ｂ群レンサ球菌疾患、ハンセン病（癩病）、ハンタウイルス肺症候群、アタマジラミ外寄生（シラミ寄生症）、ヘリコバクターピロリ感染、血液疾患、ヘンドラウイルス感染、肝炎（ＨＣＶ、ＨＢＶ）、帯状疱疹（帯状ヘルペス）、ＨＩＶ感染、ヒトエールリヒア症、ヒトパラインフルエンザウイルス感染、インフルエンザ、イソスポーラ症、ラッサ熱、リーシュマニア症、内蔵リーシュマニア症（ＶＬ）、マラリア、マールブルグ出血熱、麻疹、髄膜炎、マイコバクテリウム・アビウム複合体（ＭＡＣ）感染、ネグレリア感染、院内感染、非病原性腸アメーバ感染、オンコセルカ症、オピストルキス症、パピローマウイルス感染、パルボウイルス感染、ペスト、ニューモシスチス肺炎（ＰＣＰ）、ポリオーマウイルス感染、Ｑ熱、狂犬病、呼吸器合胞体ウイルス（ＲＳＶ）感染、リウマチ熱、リフトバレー熱、ロタウイルス感染、回虫感染、サルモネラ症、疥癬、細菌性赤痢、帯状ヘルペス、眠り病、天然痘、レンサ球菌感染、条虫感染、破傷風、中毒性ショック症候群、結核、十二指腸、腸炎ビブリオ（Ｖｉｂｒｉｏ　ｐａｒａｈａｅｍｏｌｙｔｉｃｕｓ）感染、ビブリオ敗血、ウイルス性出血熱、疣贅、水系感染性疾患、水痘帯状疱疹ウイルス感染、百日咳、および黄熱病を含むか、これらからなる群から選択される、請求項１６に記載の使用のための組成物。

【請求項１９】

前記免疫学的疾患および／または自己免疫疾患が、喘息、糖尿病、リウマチ性疾患、ＡＩＤＳ、移植した臓器および組織の拒絶、鼻炎、慢性閉塞性肺疾患、骨粗鬆症、潰瘍性大腸炎、副鼻腔炎、エリテマトーデス、反復性感染、アトピー性皮膚炎／湿疹および職業性アレルギー、食物アレルギー、薬物アレルギー、重症アナフィラキシー反応、アナフィラキシー、アレルギー疾患の発現、原発性免疫不全、抗体欠損状態、細胞媒介免疫不全、重症複合型免疫不全、ディジョージ症候群、高ＩｇＥ症候群（ＨＩＥＳ）、ヴィスコット・オールドリッチ症候群（ＷＡＳ）、毛細管拡張性失調症、免疫介在性のがん、白血球欠損、自己免疫疾患、全身性エリテマトーデス（ＳＬＥ）、関節リウマチ（ＲＡ）、多発性硬化症（ＭＳ）、免疫介在性または１型の真性糖尿病、免疫介在性糸球体腎炎、強皮症、悪性貧血、脱毛症、天疱瘡、尋常性天疱瘡、重症筋無力症、炎症性腸疾患、クローン病、乾癬、自己免疫性甲状腺疾患、橋本病、皮膚筋炎、グッドパスチャー症候群（ＧＰＳ）、重症筋無力症（ＭＧ）、交感性眼炎、水晶体起因性ブドウ膜炎（Ｐｈａｋｏｇｅｎｅ　Ｕｖｅｉｔｉｓ）、慢性侵襲性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、自己免疫性溶血性貧血、およびヴェルホーフ病を含むか、これらからなる群から選択される、請求項１６に記載の使用のための組成物。

【請求項２０】

前記炎症性疾患が、細菌、ウイルス、プリオン、寄生虫、真菌に起因し、誘導され、開始され、そして／または増強され、そして／または刺激因子、外傷性因子、代謝性因子、アレルギー性因子、自己免疫因子、または特発性因子に原因する、請求項１６に記載の使用のための組成物。

【請求項２１】

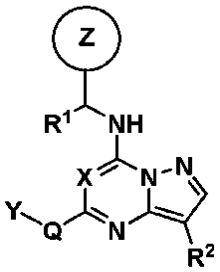
前記炎症性疾患が、中枢神経系（ＣＮＳ）の炎症性疾患、炎症性リウマチ性疾患、血管

の炎症性疾患、中耳の炎症性疾患、炎症性腸疾患、皮膚の炎症性疾患、炎症性ブドウ膜炎、および喉頭の炎症性疾患を含むか、これらからなる群から選択される、請求項１６または２０に記載の使用のための組成物。

【請求項２２】

前記炎症性疾患が、中枢神経系（ＣＮＳ）の炎症性疾患、炎症性リウマチ性疾患、血管の炎症性疾患、中耳の炎症性疾患、炎症性腸疾患、皮膚の炎症性疾患、炎症性ブドウ膜炎、喉頭の炎症性疾患から選択され、好ましくは、前記炎症性疾患が、膿瘍形成、アカントアメーバ感染、尋常性ざ瘡、放線菌症、急性炎症性皮膚疾患、急性成人喉頭感染、急性多発性斑状色素上皮症、急性（熱）傷、急性網膜壊死、急性化膿性中耳炎、藻類ウイルス障害（ａｌｇａｌ　ｄｉｓｏｒｄｅｒ）、アレルギー性接触皮膚炎、アミロイド症血管浮腫、強直性脊椎炎、アスペルギルス症、アトピー性皮膚炎、偽性狂犬病、脈管炎内の自己抗体、細菌性障害、細菌性喉頭炎、細菌性髄膜炎、ベーチェット病（ＢＤ）、バードショット脈絡膜症、ギルクリスト病、ボルナ病、ブルセラ症、水疱性鼓膜炎、滑液包炎、カンジダ症、イヌジステンパー脳脊髄炎、幼若動物のイヌジステンパー脳脊髄炎、イヌ出血熱、イヌヘルペスウイルス脳脊髄炎、コレステリン腫、慢性肉芽腫性疾患（ＣＧＤ）、慢性炎症性皮膚疾患、慢性再発性脳脊髄炎、慢性化膿性中耳炎、眼瘢痕性類天疱瘡（ＯＣＰ）、よく見られる上気道感染、肉芽腫、クローン病、クリプトコッカス疾患、皮膚筋炎、ジフテリア、円板状エリテマトーデス（ＤＬＥ）、薬物性脈管炎、薬物反応または過敏反応、エンセファリトゾーン症、好酸球性髄膜脳炎、多形性紅斑（ＥＭ）、ネコ白血病ウイルス、ネコ免疫不全ウイルス、ネコ伝染性腹膜炎、ネコ灰白脳炎、ネコ海綿状脳症、線維筋痛、フックス虹彩異色性ブドウ膜炎、胃食道（喉頭咽頭）逆流性疾患、巨細胞動脈炎、鼻疽、緑内障毛様体炎発症、淋菌性肉芽性鼓膜炎（ｇｏｎｏｒｒｈｅａ　ｇｒａｎｕｌａｒ　ｍｙｒｉｎｇｉｔｉｓ）、肉芽腫性髄膜脳炎（ＧＭＥ）、単純ヘルペス、ヒストプラスマ症、特発性疾患、特発性炎症性障害、免疫障害および特発性障害、免疫不全宿主の感染、イヌ伝染性肝炎、吸入喉頭炎、間質性腎炎、刺激性接触皮膚炎、若年性関節リウマチ、川崎病、ラクロスウイルス脳炎、喉頭膿瘍、喉頭気管気管支炎、リーシュマニア症、水晶体原性ブドウ膜炎、癩病、レプトスピラ症、白血病、扁平苔癬、狼瘡、リンパ腫、髄膜炎、グレイハウンドの髄膜脳炎、種々の髄膜炎／髄膜脳炎、顕微鏡的多発血管炎、多病巣性脈絡膜炎、成熟動物における多病巣性ジステンパー脳脊髄炎、多発性硬化症、筋緊張性発声障害（ＭＴＤ）、真菌症（真菌性疾患）、ＣＮＳの真菌症、壊死性脳炎、ネオスポラ症、老犬脳炎、オンコセルカ症、寄生虫脳脊髄炎、寄生虫感染、毛様体扁平部炎、パルボウイルス脳炎、小児喉頭炎、汚染および吸入剤のアレルギー、多発性筋炎、ワクチン後イヌジステンパー脳炎、プリオンタンパク質誘発性疾患、プロトテコーシス、原生動物脳炎－脳脊髄炎、乾癬、乾癬性関節炎、パグ脳炎、放射線傷害、放射線喉頭炎、放射線壊死、再発性多発性軟骨炎、ライター症候群、網膜色素変性、網膜芽細胞腫、関節リウマチ、リケッチア障害、ロッキー山紅斑熱、サケ中毒性疾患（ＳＰＤ）、肉胞子虫症、サルコイドーシス、住血吸虫症、強皮症、鼻硬化症、地図状脈絡膜炎、シェーカードッグ病、シェーグレン症候群、痙性クループ、スピロヘータ（梅毒）病、海綿状皮膚炎、スポロトリクム症、ステロイド反応性髄膜炎－動脈炎、スティーブンス・ジョンソン症候群（ＳＪＳ、多形紅斑重症型）、喉頭蓋炎、交感性眼炎、シンガムス症、梅毒、サルコイドーシスにおける全身性血管炎、高安動脈炎、腱炎（ｔｅｎｄｉｎｉｔｉｓ）（腱炎（ｔｅｎｄｏｎｉｔｉｓ））、閉塞性血栓脈管炎（バーガー病）、イヌにおけるダニ媒介性脳炎、中毒性表皮壊死症（ＴＥＮ）、トキソカラ症、トキソプラズマ症、外傷、外傷性喉頭炎、旋毛虫症、トリパノソーマ症、結核、野兎病、潰瘍性大腸炎、蕁麻疹（じんま疹）、脈管炎、脈管炎と悪性疾患の合併症、脈管炎と関節リウマチの合併症、特発性炎症性筋疾患における脈管炎、中枢神経系の脈管炎、細菌、真菌、および寄生虫の感染に続発する脈管炎、ウイルス性障害、ウイルス性喉頭炎、白斑、声帯乱用、声帯出血、フォークト・小柳・原田症候群（ＶＫＨ）、ウェゲナー肉芽腫症、およびホイップル病を含む群から選択される、請求項１６、２０、または２１のいずれかに記載の使用のための組成物。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７４】
表６は、化合物１～８８を、それらの構造および対応する特徴に関してまとめている。
本発明の実施形態において、例えば以下の項目が提供される。
（項目１）
一般式Ｉ
【化６６】



式Ｉ

を有する化合物、もしくは前記化合物の鏡像異性体、立体異性体、鏡像異性体の混合物、ジアステレオマー、ジアステレオマーの混合物、ラセミ体、またはその薬学的に許容され得る塩であって、式中、
Ｘは、各存在において独立して、ＣＨおよびＮから選択され；
Ｑは、存在しないか、または独立して、各存在において、－ＮＨ－、－ＮＨ（ＣＨ$_2$）－、－ＮＨ（ＣＨ$_2$）$_2$－、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）－、－ＮＨＳＯ$_2$－、－Ｏ－、－Ｏ（ＣＨ$_2$）－、－（Ｃ＝Ｏ）－、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ－、および－（Ｃ＝Ｏ）（ＣＨ$_2$）－からなる群から選択され；
Ｙは、各存在において独立して、Ｃ３～Ｃ８シクロアルキル、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、およびＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され、ここで、Ｃ１～Ｃ６アルキルは、－ＯＲ^5、－Ｎ（Ｒ^5）Ｒ^5、アリール、ヘテロアリール、およびヘテロシクリルのうちの１つまたは２つで置換されており、
Ｃ３～Ｃ８シクロアルキルは、Ｒ^3、Ｒ^4、および－（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{5}のうちの１つまたは２つで置換され得、
ヘテロシクリルは、Ｒ^3、Ｒ^4、および－（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{5}のうちの１つまたは２つで置換され得、
アリールまたはヘテロアリールは、Ｒ^3、Ｃ１～Ｃ６アルキル、－ＯＲ^5、－Ｎ（Ｒ^5）Ｒ^5、－（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^5、ハロゲン、ヘテロアリール、およびヘテロシクリルのうちの１つまたは２つで置換され得、
Ｒ^{1}は、各存在において、水素およびメチルからなる群から独立して選択され；
Ｒ^{2}は、各存在において、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－ＣＮ、－（Ｃ＝Ｏ）ＣＨ$_3$、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキル［これらのいずれも必要に応じて置換される］からなる群から独立して選択され；
Ｒ^{3}は、存在しないか、または独立して、各存在において、水素、－ＯＲ^5、ハロゲン

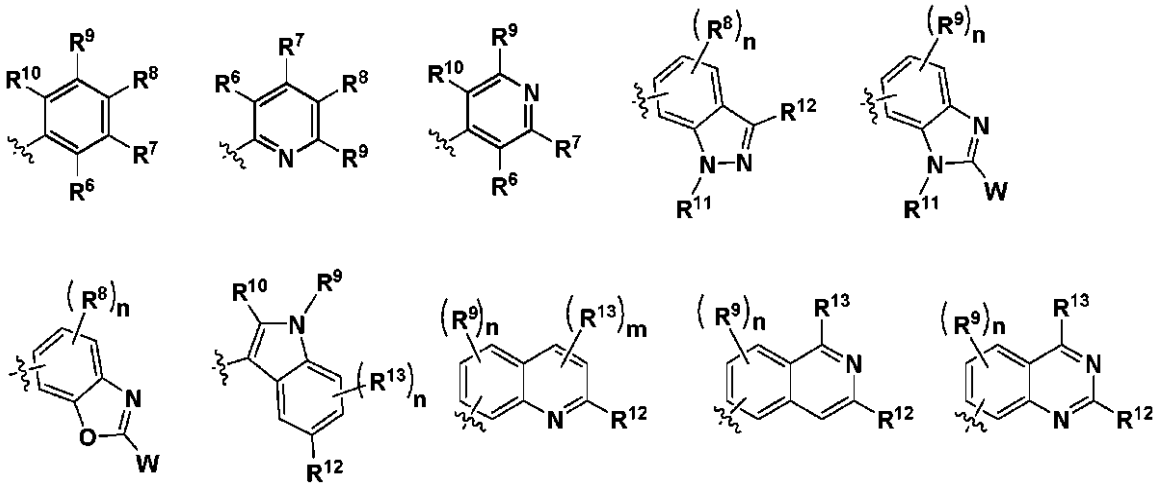
、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{5}、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_{2}$、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{4}は、独立して、各存在において、水素、ハロゲン、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、（＝Ｏ）、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{5}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ６シクロアルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、ヘテロアリール、ヘテロシクリル；ハロゲン、－ＯＲ^{11}、－Ｎ（Ｒ^{11}）Ｒ^{11}、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨ、－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルのうちの１つまたは２つで置換されたヘテロアリール；ハロゲン、－ＯＲ^{11}、－Ｎ（Ｒ^{11}）Ｒ^{11}、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルのうちの１つまたは２つで置換されたヘテロシクリルからなる群から独立して選択され；

Ｚは、以下のＡ群：

【化６７】



Ａ群

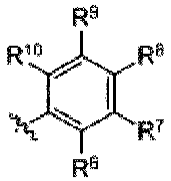
［式中、ｎ＝１、２、または３であり；ｍ＝１、または２である］

の任意の構造であり；

Ｒ^{6}およびＲ^{7}は、各存在において、水素、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{14}、－ＮＨＲ^{14}、－ＯＲ^{14}、および以下のＢ群の任意の構造からなる群から独立して選択され、

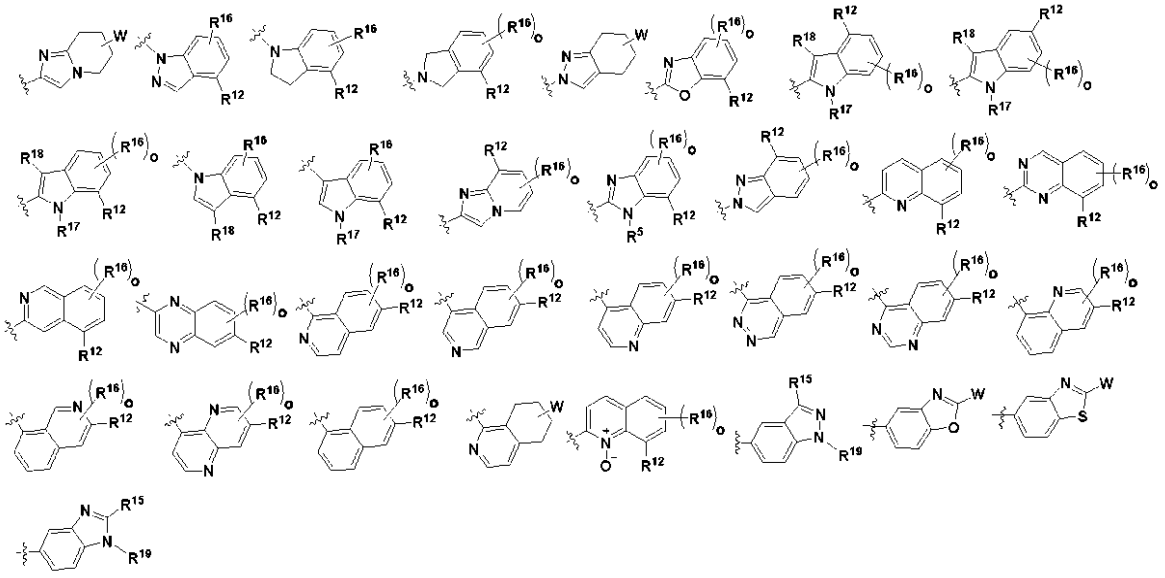
但し、Ｚが

【化６８】



である場合、Ｒ^{6}およびＲ^{7}のうちの１つはＨではなく；

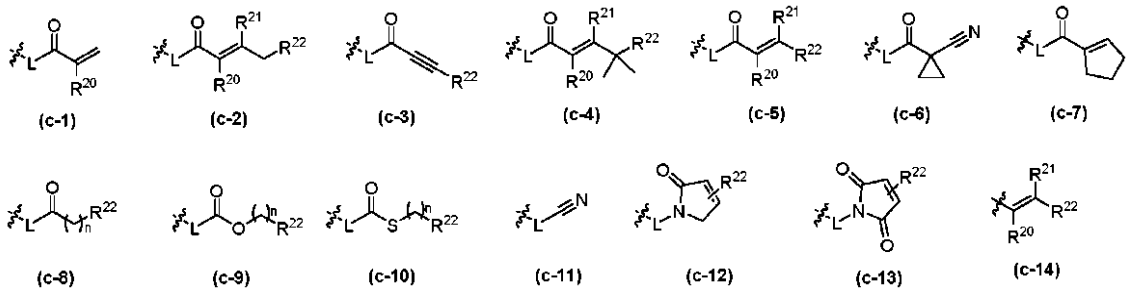
【化６９】



B 群

ここで、ｏは、各存在において独立して、１、２、および３から選択され；
Ｗは、以下のＣ群：

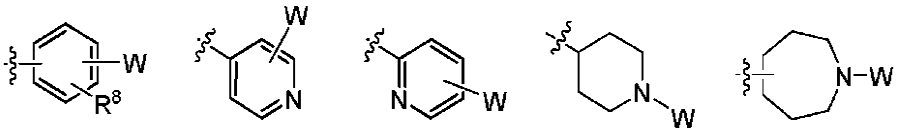
【化７０】



C 群

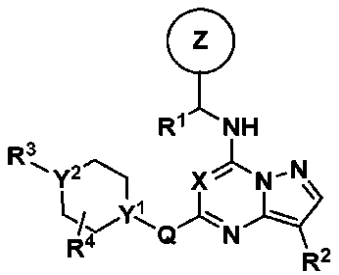
の任意の構造であり、
Ｌは、存在しないか、各存在において、－Ｏ－および－ＮＨ－からなる群から独立して選択され；
ここで、ｎは、各存在において独立して、１、２、および３から選択され；
Ｒ^{8}、Ｒ^{9}、およびＲ^{10}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および－ＯＨ、－ＯＲ^{5}、または－ＮＨＲ^{5}で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から独立して選択され；
Ｒ^{11}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；
Ｒ^{12}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；
ここで、Ｒ^{11}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；
Ｒ^{13}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_{2}$、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；
ここで、Ｒ^{13}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；
Ｒ^{14}は、Ｄ群：

【化７１】



D 群

の任意の構造であり；
　Ｒ^{15}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；
　Ｒ^{16}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；
　ここで、Ｒ^{16}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；
　Ｒ^{17}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキルからなる群から独立して選択され；
　Ｒ^{18}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；
　Ｒ^{19}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；
　ここで、Ｒ^{19}がＷである場合、Ｒ^{15}は水素であり；
　Ｒ^{20}およびＲ^{21}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^5、ヘテロシクリル、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；
　Ｒ^{22}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－Ｎ（Ｒ^5）$_2$、－ＮＲ^{19}Ｒ^{20}、－ＮＲ^{19}ＣＨ$_2$（ＣＯ）ＮＨ$_2$、ヘテロシクリル、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択される、
　化合物、もしくは前記化合物の鏡像異性体、立体異性体、鏡像異性体の混合物、ジアステレオマー、ジアステレオマーの混合物、ラセミ体、またはその薬学的に許容され得る塩。
（項目２）
　一般式Ｉａ
【化７２】



式 Ia

式中、
　Ｘは、各存在において独立して、ＣＨおよびＮから選択され；
　Ｙ^{1}は、独立して、各存在において、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）およびＮから選択され；
　Ｙ^{2}は、独立して、各存在において、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）およびＮから選択され；
　Ｑは、存在しないか、または各存在において、独立して、－ＮＨ－、－ＮＨ（ＣＨ$_2$）－、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）－、－ＮＨＳＯ$_2$－、－Ｏ－、－Ｏ（ＣＨ$_2$）－、－（Ｃ＝Ｏ）－

および－（Ｃ＝Ｏ）（ＣＨ$_2$）－からなる群から選択され；

Ｒ^{1}は、各存在において、水素およびメチルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{2}は、各存在において、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－ＣＮ、－（Ｃ＝Ｏ）ＣＨ$_3$、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキル［これらのいずれも必要に応じて置換される］からなる群から独立して選択され；

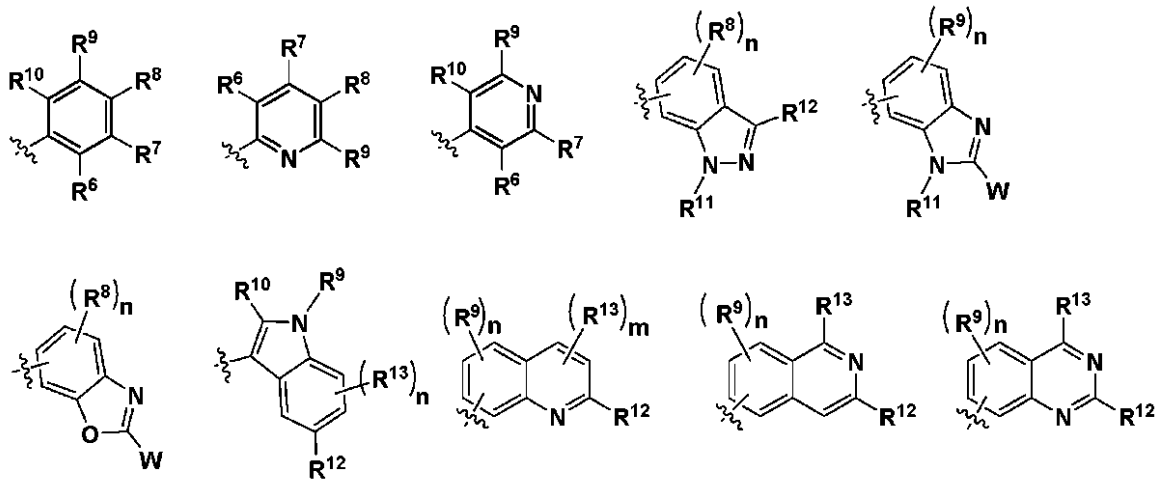
Ｒ^{3}は、各存在において、独立して、水素、－ＯＨ、ハロゲン、－Ｎ（Ｒ^5）$_2$、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^5、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_2$、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_2$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{4}は、各存在において、存在しないか、または独立して、水素、ハロゲン、－ＯＨ、－ＯＲ^5、－ＮＨ$_2$、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_2$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

Ｒ^{5}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキルおよびハロアルキルからなる群から独立して選択され；

Ｚは、以下のＡ群：

【化７３】



Ａ群

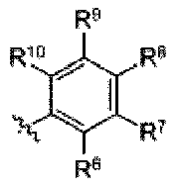
［式中、ｎ＝１、２、または３であり；ｍ＝１、または２である］

の任意の構造であり；

Ｒ^{6}およびＲ^{7}は、各存在において、水素、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{14}、－ＮＨＲ^{14}、－ＯＲ^{14}、および以下のＢ群の任意の構造からなる群から独立して選択され、

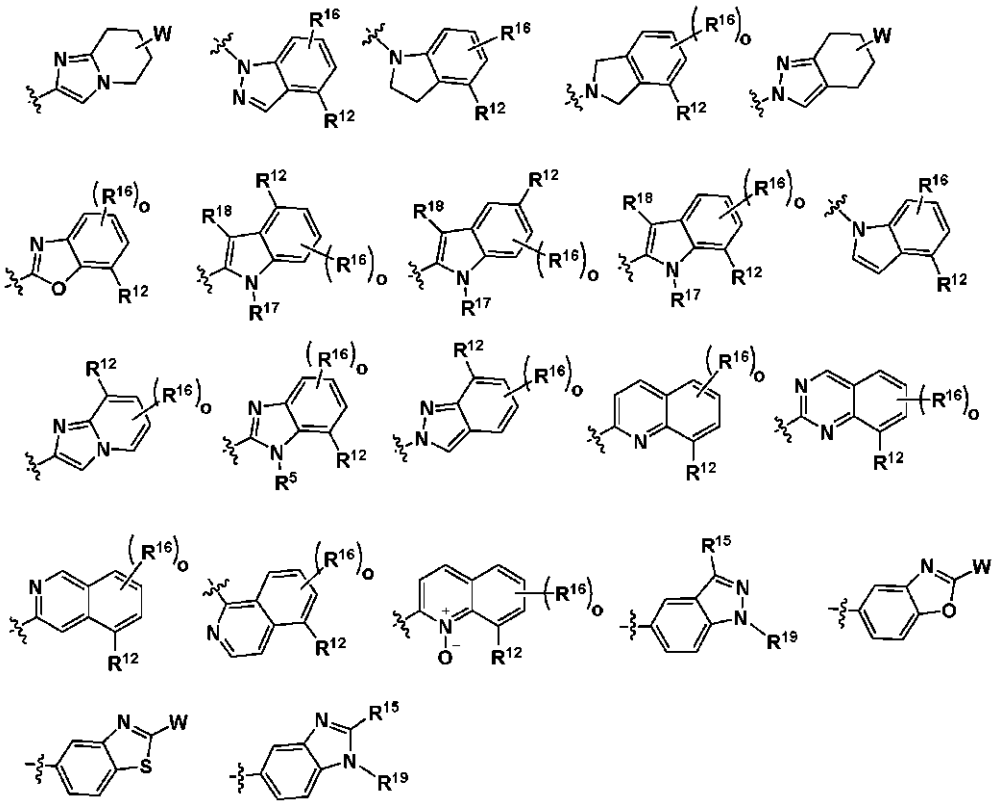
但し、Ｚが

【化７４】



である場合、Ｒ^{6}およびＲ^{7}のうちの１つはＨではなく；

【化７５】

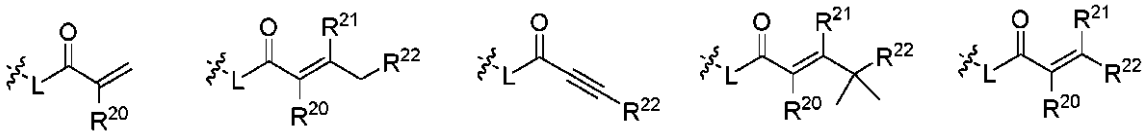


B 群

ここで、ｏは、１、２または３であり；

Ｗは、以下のＣ群：

【化７６】



(c-1) (c-2) (c-3) (c-4) (c-5)

C 群

の任意の構造であり、

Ｌは、存在しないか、各存在において、－Ｏ－および－ＮＨ－からなる群から独立して選択され；

Ｒ^{8}、Ｒ^{9}、およびＲ^{10}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および－ＯＨ、－ＯＲ^{5}、または－ＮＨＲ^{5}で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{11}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{12}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；

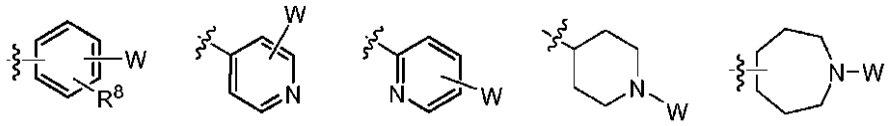
ここで、Ｒ^{11}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{13}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_{2}$、－ＯＲ^{5}、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{13}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{14}は、Ｄ群：

【化７７】



D 群

の任意の構造であり；

Ｒ^{15}は、各存在において、水素および上記定義のＷから独立して選択され；

Ｒ^{16}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、－ＣＮ、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{16}がＷである場合、Ｒ^{12}は水素であり；

Ｒ^{17}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、およびＣ１～Ｃ３ハロアルキルからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{18}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＮＨ$_2$、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{19}は、各存在において、水素、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、および上記定義のＷからなる群から独立して選択され；

ここで、Ｒ^{19}がＷである場合、Ｒ^{15}は水素であり；

Ｒ^{20}およびＲ^{21}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ１～Ｃ３ハロアルキル、－ＯＲ^5、複素環、および－ＣＮからなる群から独立して選択され；

Ｒ^{22}は、各存在において、水素、ハロゲン、Ｃ１～Ｃ６アルキル、Ｃ３～Ｃ１０シクロアルキル、－Ｎ（Ｒ^5）$_2$、－ＮＲ^{19}Ｒ^{20}、複素環、－ＯＲ^5、および－ＣＮからなる群から独立して選択される、

項目１に記載の化合物、もしくは前記化合物の鏡像異性体、立体異性体、鏡像異性体の混合物、ジアステレオマー、ジアステレオマーの混合物、ラセミ体、またはその薬学的に許容され得る塩。

（項目３）

Ｚ、Ｒ^6、Ｒ^7、Ｒ^{11}、Ｒ^{12}、Ｒ^{13}、Ｒ^{15}、Ｒ^{16}、およびＲ^{19}のうちの少なくとも１つが、項目１に定義のＷであるか、項目１に定義のＷを含む構造である、項目１または２に記載の化合物。

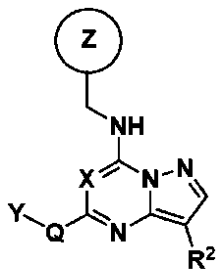
（項目４）

Ｚ、Ｒ^6、Ｒ^7、Ｒ^{11}、Ｒ^{12}、Ｒ^{13}、Ｒ^{15}、Ｒ^{16}、およびＲ^{19}のうちの正確に１つが、項目１に定義のＷであるか、項目１に定義のＷを含む構造である、項目１～３のいずれかに記載の化合物。

（項目５）

Ｒ^{1}は水素であり、前記化合物は、一般式ＩＩ

【化７８】



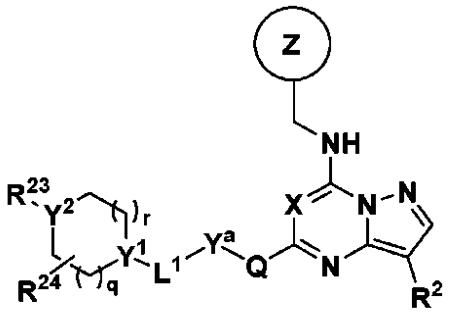
式 II

を有し、式中、Ｘ、Ｙ、Ｚ、Ｒ^{2}、およびＱは、項目１に定義の通りである、項目１に記載の化合物。

（項目６）

一般式ＩＩＩ

【化７９】



式 III

を有し、式中、Ｘ、Ｚ、Ｒ^{2}、およびＱは、項目１に定義の通りであり、

Ｙ^{a}は、存在しないか、または独立して、各存在において、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル；Ｃ１～Ｃ６アルキル、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、およびハロゲンのうちの１つまたは２つで置換されたアリール；Ｃ１～Ｃ６アルキル、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、およびハロゲンのうちの１つまたは２つで置換されたヘテロアリール；Ｒ$^{2\ 3}$およびＲ$^{2\ 4}$のうちの１つまたは２つで置換されたヘテロシクリルからなる群から選択され；

Ｒ$^{2\ 3}$は、存在しないか、または独立して、各存在において、水素、－ＯＲ^{5}、ハロゲン、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）Ｒ^{5}、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ$_{2}$、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

Ｒ$^{2\ 4}$は、独立して、各存在において、水素、ハロゲン、－ＯＲ^{5}、－Ｎ（Ｒ^{5}）Ｒ^{5}、（＝Ｏ）、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－ＮＨ$_{2}$で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

ここで、Ｒ^{5}は項目１に定義の通りであり；

Ｌ^{1}は、存在しないか、または独立して、各存在において、－ＮＨ－、－ＮＨ（ＣＨ$_{2}$）－、－ＮＨ（Ｃ＝Ｏ）－、－ＮＨＳＯ$_{2}$－、－Ｏ－、－Ｏ（ＣＨ$_{2}$）－、－（Ｃ＝Ｏ）－、－（Ｃ＝Ｏ）ＮＨ－、および－（Ｃ＝Ｏ）（ＣＨ$_{2}$）－からなる群から選択され；

Ｙ^{1}は、各存在において独立して、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）、およびＮから選択され；

Ｙ^{2}は、各存在において独立して、ＣＨ、Ｃ（ＯＨ）、Ｏ、およびＮから選択され；

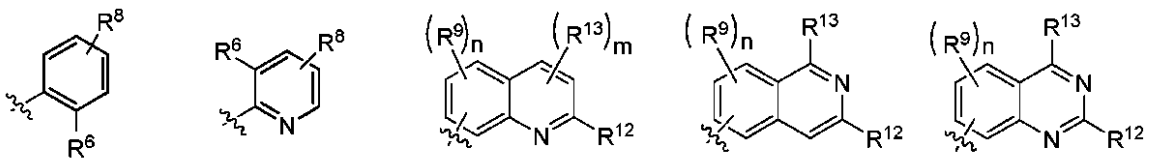
ｑは、各存在において独立して、０、１、および２から選択され；

ｒは、各存在において独立して、０、１、２、および３から選択される、項目１および３のいずれかに記載の化合物。

（項目７）

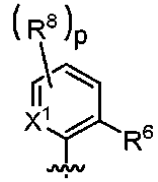
ＺはＺ^{1}であり、Ｚ^{1}は、以下のＥ群：

【化８０】

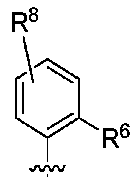


E 群

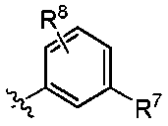
の任意の構造であり；
式中、ｍは、各存在において独立して、１および２から選択され；
ｎは、項目１に定義の通りであり；
Ｒ^{8}、Ｒ^{9}、Ｒ^{12}、およびＲ^{13}は、項目１に定義の通りであり；
Ｒ^{6}は、項目１に定義のＢ群の任意の構造である、項目１～６のいずれかに記載の化合物。
（項目８）
Ｚは、
【化８１】



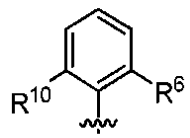
であり、
ｐは、各存在において独立して、０、１、２、および３から選択され；
Ｘ^{1}は、各存在において独立して、ＣＲ^{8}およびＮから選択され；
Ｒ^{6}は、項目１に定義のＢ群の任意の構造であり；
Ｒ^{8}は、項目１に定義の通りである、項目１～６のいずれかに記載の化合物。
（項目９）
Ｚは
【化８２】



であるか、またはＺは
【化８３】



であり、
式中、Ｒ^{6}～Ｒ^{8}は、項目１に定義の通りである、前記項目のいずれかに記載の化合物。
（項目１０）
Ｚは
【化８４】



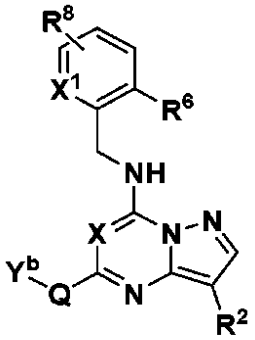
であり、

式中、R^6およびR^{10}は、項目１に定義の通りである、前記項目のいずれかに記載の化合物。

（項目１１）

一般式ＩＶ

【化８５】



式 IV

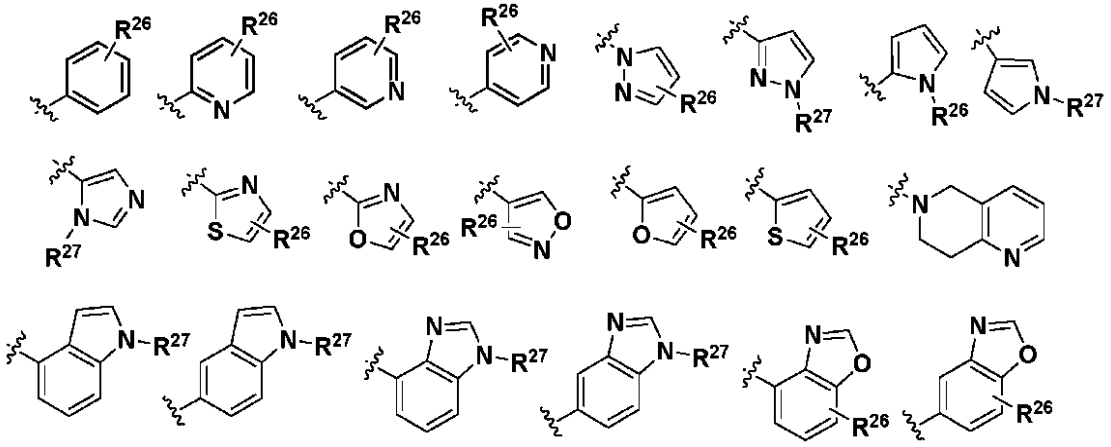
を有し、

式中、Ｘ、X^1、R^6、R^8、およびＱは、項目１に定義の通りであり、

X^1は、項目８に定義の通りであり；

ここで、Y^bは、以下のＦ群：

【化８６】



F 群

の任意の構造であり；

R^{26}およびR^{27}は、存在しないか、または独立して、各存在において、水素、－OR^5、ハロゲン、－$N(R^5)R^5$、－$NH(C=O)R^5$、－$(C=O)NH_2$、アリール、ヘテロアリール、ヘテロシクリル、Ｃ１～Ｃ６アルキル、および－ＯＨまたは－NH_2で置換されたＣ１～Ｃ６アルキルからなる群から選択され；

ここで、R^5は、項目１に定義の通りである、前記項目のいずれかに記載の化合物。

（項目１２）

R^2はＣ１～Ｃ６アルキルである、前記項目のいずれかに記載の化合物。

（項目１３）

表６中に定義の構造１～８８から選択される構造を有する、前記項目のいずれかに記載の化合物。

（項目１４）

活性成分としての項目１～１３のいずれかに記載の化合物を、少なくとも１つの薬学的に許容され得るキャリア、賦形剤、および／または希釈剤と共に含む薬学的組成物。

（項目１５）

薬学的に活性な剤が、好ましくは、サイクリン依存性キナーゼ７（ＣＤＫ７）に対する阻害活性を有する、薬学的に活性な剤としての使用のための項目１～１３に記載の化合物。

（項目１６）

１種または数種のサイクリン依存性キナーゼ（ＣＤＫ）、特に、サイクリン依存性キナーゼ７（ＣＤＫ７）の異所の活性および／または過剰発現によるアポトーシスの阻害、異常な転写活性、および／または細胞周期停止に関連する疾患であって、前記疾患が、増殖性疾患、日和見疾患が含まれる感染性疾患、免疫学的疾患、自己免疫疾患、および炎症性疾患から選択される、疾患を予防および／または処置する方法における使用のための項目１～１３のいずれか１項に記載の化合物。

（項目１７）

前記増殖性疾患が、がん、好ましくは、腺癌、脈絡膜黒色腫、急性白血病、聴神経鞘腫、膨大部癌、肛門癌、星状細胞腫、基底細胞癌、膵臓がん、デスモイド腫瘍、膀胱がん、気管支癌、エストロゲン依存性および非依存性の乳がん、バーキットリンパ腫、体がん、原発不明癌腫（ＣＵＰ症候群）、結腸直腸がん、小腸がん、小腸腫瘍、卵巣がん、子宮内膜癌、上衣腫、上皮がん型、ユーイング腫瘍、消化管腫瘍、胃のがん（ｇａｓｔｒｉｃ　ｃａｎｃｅｒ）、胆嚢がん、胆嚢癌、子宮がん、子宮頸がん、頸部、膠芽細胞腫、婦人科腫瘍、耳鼻咽頭科腫瘍、血液学的腫瘍、毛様細胞白血病、尿道がん、皮膚がん、皮膚精巣がん、脳腫瘍（神経膠腫）、脳転移、睾丸がん、下垂体腫瘍、カルチノイド、カポジ肉腫、喉頭がん、胚細胞腫瘍、骨がん、結腸直腸癌、頭頸部腫瘍（耳、鼻、および咽頭領域の腫瘍）、結腸癌、頭蓋咽頭腫、口腔がん（ｏｒａｌ　ｃａｎｃｅｒ）（口腔内および唇上のがん）、中枢神経系のがん、肝臓がん、肝転移、白血病、眼瞼腫瘍、肺がん、リンパ腫、胃がん（ｓｔｏｍａｃｈ　ｃａｎｃｅｒ）、悪性黒色腫、悪性新形成、消化管の悪性腫瘍、乳癌、直腸がん、髄芽腫、黒色腫、髄膜腫、ホジキン／非ホジキンリンパ腫、菌状息肉腫、鼻腔がん、神経鞘腫、神経芽細胞腫、腎臓がん、腎細胞癌、乏突起膠腫、食道癌、溶骨性癌および骨形成性癌、骨肉腫、卵巣癌、膵癌、陰茎がん、プラズマ細胞腫、前立腺がん、咽頭がん、直腸癌、網膜芽細胞腫、膣がん、甲状腺癌、食道がん、Ｔ細胞リンパ腫、胸腺腫、管癌、眼腫瘍、尿道がん、泌尿器腫瘍、尿路上皮癌、外陰がん、疣贅出現、軟部組織腫瘍、軟部組織肉腫、腎芽腫、子宮頸癌、舌がん、浸潤性腺管癌腫、浸潤性小葉癌、腺管上皮内癌、上皮内小葉癌、小細胞肺癌、非小細胞肺癌、気管支腺腫、胸膜肺芽腫、中皮腫、脳幹部神経膠腫、視床下部神経膠腫、小脳星状細胞腫、大脳星状細胞腫、神経外胚葉性腫瘍、松果体部腫瘍、子宮の肉腫、唾液腺がん、肛門腺腺癌、肥満細胞腫瘍、骨盤腫瘍、尿管腫瘍、遺伝性乳頭状腎がん、散発性乳頭状腎がん、眼内黒色腫、肝細胞癌、胆管癌、混合型肝細胞胆管癌、扁平上皮癌、悪性黒色腫、メルケル細胞皮膚がん、非黒色腫皮膚がん、下咽頭がん、上咽頭がん、中咽頭がん、口腔のがん（ｏｒａｌ　ｃａｖｉｔｙ　ｃａｎｃｅｒ）、扁平上皮がん、口腔黒色腫、ＡＩＤＳ関連リンパ腫、皮膚Ｔ細胞リンパ腫、中枢神経系のリンパ腫、悪性線維性組織球腫、リンパ肉腫、横紋筋肉腫、悪性組織球増殖症、線維芽細胞性肉腫、血管肉腫、血管周囲細胞腫、平滑筋肉腫（ＬＭＳ）、イヌ乳房癌腫、およびネコ乳房癌腫を含むか、これらからなる群から選択されるがんである、項目１６に記載の使用のための化合物。

（項目１８）

前記日和見疾患が含まれる感染性疾患が、ＡＩＤＳ、アデノウイルス感染、多包虫症（ＡＨＤ）、アメーバ症、広東住血線虫症、アニサキス症、炭疽、バベシア症、バランチジウム症、バイリスアスカリス感染、ビルハルツ（住血吸虫症）、ブラストシスチスホミニス（Ｂｌａｓｔｏｃｙｓｔｉｓ　ｈｏｍｉｎｉｓ）感染、ライムボレリア症、ボツリヌス中毒、ブレーナード下痢、ブルセラ症、ウシ海綿状脳症（ＢＳＥ）、カンジダ症、毛頭虫症、慢性疲労症候群（ＣＦＳ）、シャーガス病、水疱、クラミジアニューモニエ（Ｃｈｌ

ａｍｙｄｉａ　ｐｎｅｕｍｏｎｉａｅ）感染、コレラ、慢性疲労症候群、クロイツフェルト・ヤコブ病（ＣＪＤ）、肝吸虫症、皮膚幼虫移行症（ＣＬＭ）、コクシジオイデス症、結膜炎、コクサッキーウイルスＡ１６（ＣｏｘＡ１６）、クリプトコッカス疾患、クリプトスポリジウム症、ウエストナイル熱、サイクロスポラ症、神経嚢虫症、サイトメガロウイルス感染、デング熱、瓜実条虫（Ｄｉｐｙｌｉｄｉｕｍ　ｃａｎｉｎｕｍ）感染、エボラ出血熱（ＥＨＦ）、多包性エキノコックス症（ＡＥ）、脳炎、大腸アメーバ（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｃｏｌｉ）感染、エントアメーバ・ディスパー（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｄｉｓｐａｒ）感染、ハルトマンアメーバ（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｈａｒｔｍａｎｎｉ）感染、エントアメーバポレッキ（Ｅｎｔａｍｏｅｂａ　ｐｏｌｅｃｋｉ）感染、蟯虫感染、エンテロウイルス感染（ポリオ／非ポリオ）、エプスタイン・バーウイルス感染、大腸菌感染、食物媒介感染、口蹄疫、真菌性皮膚炎、真菌感染、胃腸炎、Ａ群レンサ球菌疾患、Ｂ群レンサ球菌疾患、ハンセン病（癩病）、ハンタウイルス肺症候群、アタマジラミ外寄生（シラミ寄生症）、ヘリコバクターピロリ感染、血液疾患、ヘンドラウイルス感染、肝炎（ＨＣＶ、ＨＢＶ）、帯状疱疹（帯状ヘルペス）、ＨＩＶ感染、ヒトエールリヒア症、ヒトパラインフルエンザウイルス感染、インフルエンザ、イソスポーラ症、ラッサ熱、リーシュマニア症、内蔵リーシュマニア症（ＶＬ）、マラリア、マールブルグ出血熱、麻疹、髄膜炎、マイコバクテリウム・アビウム複合体（ＭＡＣ）感染、ネグレリア感染、院内感染、非病原性腸アメーバ感染、オンコセルカ症、オピストルキス症、パピローマウイルス感染、パルボウイルス感染、ペスト、ニューモシスチス肺炎（ＰＣＰ）、ポリオーマウイルス感染、Ｑ熱、狂犬病、呼吸器合胞体ウイルス（ＲＳＶ）感染、リウマチ熱、リフトバレー熱、ロタウイルス感染、回虫感染、サルモネラ症、疥癬、細菌性赤痢、帯状ヘルペス、眠り病、天然痘、レンサ球菌感染、条虫感染、破傷風、中毒性ショック症候群、結核、十二指腸、腸炎ビブリオ（Ｖｉｂｒｉｏ　ｐａｒａｈａｅｍｏｌｙｔｉｃｕｓ）感染、ビブリオ敗血、ウイルス性出血熱、疣贅、水系感染性疾患、水痘帯状疱疹ウイルス感染、百日咳、および黄熱病を含むか、これらからなる群から選択される、項目１６に記載の使用のための化合物。

（項目１９）

前記免疫学的疾患および／または自己免疫疾患が、喘息、糖尿病、リウマチ性疾患、ＡＩＤＳ、移植した臓器および組織の拒絶、鼻炎、慢性閉塞性肺疾患、骨粗鬆症、潰瘍性大腸炎、副鼻腔炎、エリテマトーデス、反復性感染、アトピー性皮膚炎／湿疹および職業性アレルギー、食物アレルギー、薬物アレルギー、重症アナフィラキシー反応、アナフィラキシー、アレルギー疾患の発現、原発性免疫不全、抗体欠損状態、細胞媒介免疫不全、重症複合型免疫不全、ディジョージ症候群、高ＩｇＥ症候群（ＨＩＥＳ）、ヴィスコット・オールドリッチ症候群（ＷＡＳ）、毛細管拡張性失調症、免疫介在性のがん、白血球欠損、自己免疫疾患、全身性エリテマトーデス（ＳＬＥ）、関節リウマチ（ＲＡ）、多発性硬化症（ＭＳ）、免疫介在性または１型の真性糖尿病、免疫介在性糸球体腎炎、強皮症、悪性貧血、脱毛症、天疱瘡、尋常性天疱瘡、重症筋無力症、炎症性腸疾患、クローン病、乾癬、自己免疫性甲状腺疾患、橋本病、皮膚筋炎、グッドパスチャー症候群（ＧＰＳ）、重症筋無力症（ＭＧ）、交感性眼炎、水晶体起因性ブドウ膜炎（Ｐｈａｋｏｇｅｎｅ　Ｕｖｅｉｔｉｓ）、慢性侵襲性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、自己免疫性溶血性貧血、およびヴェルホーフ病を含むか、これらからなる群から選択される、項目１６に記載の使用のための化合物。

（項目２０）

前記炎症性疾患が、細菌、ウイルス、プリオン、寄生虫、真菌に起因し、誘導され、開始され、そして／または増強され、そして／または刺激因子、外傷性因子、代謝性因子、アレルギー性因子、自己免疫因子、または特発性因子に原因する、項目１６に記載の使用のための化合物。

（項目２１）

前記炎症性疾患が、中枢神経系（ＣＮＳ）の炎症性疾患、炎症性リウマチ性疾患、血管の炎症性疾患、中耳の炎症性疾患、炎症性腸疾患、皮膚の炎症性疾患、炎症性ブドウ膜炎

、および喉頭の炎症性疾患を含むか、これらからなる群から選択される、項目１６または２０に記載の使用のための化合物。

（項目２２）

前記炎症性疾患が、中枢神経系（ＣＮＳ）の炎症性疾患、炎症性リウマチ性疾患、血管の炎症性疾患、中耳の炎症性疾患、炎症性腸疾患、皮膚の炎症性疾患、炎症性ブドウ膜炎、喉頭の炎症性疾患から選択され、好ましくは、前記炎症性疾患が、膿瘍形成、アカントアメーバ感染、尋常性ざ瘡、放線菌症、急性炎症性皮膚疾患、急性成人喉頭感染、急性多発性斑状色素上皮症、急性（熱）傷、急性網膜壊死、急性化膿性中耳炎、藻類ウイルス障害（ａｌｇａｌ　ｄｉｓｏｒｄｅｒ）、アレルギー性接触皮膚炎、アミロイド症血管浮腫、強直性脊椎炎、アスペルギルス症、アトピー性皮膚炎、偽性狂犬病、脈管炎内の自己抗体、細菌性障害、細菌性喉頭炎、細菌性髄膜炎、ベーチェット病（ＢＤ）、バードショット脈絡膜症、ギルクリスト病、ボルナ病、ブルセラ症、水疱性鼓膜炎、滑液包炎、カンジダ症、イヌジステンパー脳脊髄炎、幼若動物のイヌジステンパー脳脊髄炎、イヌ出血熱、イヌヘルペスウイルス脳脊髄炎、コレステリン腫、慢性肉芽腫性疾患（ＣＧＤ）、慢性炎症性皮膚疾患、慢性再発性脳脊髄炎、慢性化膿性中耳炎、眼瘢痕性類天疱瘡（ＯＣＰ）、よく見られる上気道感染、肉芽腫、クローン病、クリプトコッカス疾患、皮膚筋炎、ジフテリア、円板状エリテマトーデス（ＤＬＥ）、薬物性脈管炎、薬物反応または過敏反応、エンセファリトゾーン症、好酸球性髄膜脳炎、多形性紅斑（ＥＭ）、ネコ白血病ウイルス、ネコ免疫不全ウイルス、ネコ伝染性腹膜炎、ネコ灰白脳炎、ネコ海綿状脳症、線維筋痛、フックス虹彩異色性ブドウ膜炎、胃食道（喉頭咽頭）逆流性疾患、巨細胞動脈炎、鼻疽、緑内障毛様体炎発症、淋菌性肉芽性鼓膜炎（ｇｏｎｏｒｒｈｅａ　ｇｒａｎｕｌａｒ　ｍｙｒｉｎｇｉｔｉｓ）、肉芽腫性髄膜脳炎（ＧＭＥ）、単純ヘルペス、ヒストプラスマ症、特発性疾患、特発性炎症性障害、免疫障害および特発性障害、免疫不全宿主の感染、イヌ伝染性肝炎、吸入喉頭炎、間質性腎炎、刺激性接触皮膚炎、若年性関節リウマチ、川崎病、ラクロスウイルス脳炎、喉頭膿瘍、喉頭気管気管支炎、リーシュマニア症、水晶体原性ブドウ膜炎、癩病、レプトスピラ症、白血病、扁平苔癬、狼瘡、リンパ腫、髄膜炎、グレイハウンドの髄膜脳炎、種々の髄膜炎／髄膜脳炎、顕微鏡的多発血管炎、多病巣性脈絡膜炎、成熟動物における多病巣性ジステンパー脳脊髄炎、多発性硬化症、筋緊張性発声障害（ＭＴＤ）、真菌症（真菌性疾患）、ＣＮＳの真菌症、壊死性脳炎、ネオスポラ症、老犬脳炎、オンコセルカ症、寄生虫脳脊髄炎、寄生虫感染、毛様体扁平部炎、パルボウイルス脳炎、小児喉頭炎、汚染および吸入剤のアレルギー、多発性筋炎、ワクチン後イヌジステンパー脳炎、プリオンタンパク質誘発性疾患、プロトテコーシス、原生動物脳炎－脳脊髄炎、乾癬、乾癬性関節炎、パグ脳炎、放射線傷害、放射線喉頭炎、放射線壊死、再発性多発性軟骨炎、ライター症候群、網膜色素変性、網膜芽細胞腫、関節リウマチ、リケッチア障害、ロッキー山紅斑熱、サケ中毒性疾患（ＳＰＤ）、肉胞子虫症、サルコイドーシス、住血吸虫症、強皮症、鼻硬化症、地図状脈絡膜炎、シェーカードッグ病、シェーグレン症候群、痙性クループ、スピロヘータ（梅毒）病、海綿状皮膚炎、スポロトリクム症、ステロイド反応性髄膜炎－動脈炎、スティーブンス・ジョンソン症候群（ＳＪＳ、多形紅斑重症型）、喉頭蓋炎、交感性眼炎、シンガムス症、梅毒、サルコイドーシスにおける全身性血管炎、高安動脈炎、腱炎（ｔｅｎｄｉｎｉｔｉｓ）（腱炎（ｔｅｎｄｏｎｉｔｉｓ））、閉塞性血栓脈管炎（バーガー病）、イヌにおけるダニ媒介性脳炎、中毒性表皮壊死症（ＴＥＮ）、トキソカラ症、トキソプラズマ症、外傷、外傷性喉頭炎、旋毛虫症、トリパノソーマ症、結核、野兎病、潰瘍性大腸炎、蕁麻疹（じんま疹）、脈管炎、脈管炎と悪性疾患の合併症、脈管炎と関節リウマチの合併症、特発性炎症性筋疾患における脈管炎、中枢神経系の脈管炎、細菌、真菌、および寄生虫の感染に続発する脈管炎、ウイルス性障害、ウイルス性喉頭炎、白斑、声帯乱用、声帯出血、フォークト・小柳・原田症候群（ＶＫＨ）、ウェゲナー肉芽腫症、およびホイップル病を含む群から選択される、項目１６、２０、または２１のいずれかに記載の使用のための化合物。